県が防潮堤整備案

宮古・藤の川津波対策

住民説明会で方針
「景観配慮を」反発根強く

宮古市の藤の川地区の津波対策について県は16日夜、地元住民を対象にした説明会を開き、防潮堤（高さ10・4㍍）を整備する方針を示した。住民からは藤の川海水浴場付近の景観を守るため、並行する国道45号のかさ上げを求める声が強かったが、県はコストや交通への影響を理由に防潮堤案を選択。着工は来春を予定しているが、住民からは反対意見が噴出し、今後の合意形成が課題となった。

説明会は同市高浜2丁目の高浜コミュニティ消防センターで開かれ、高浜地区と磯鶏地区の住民約30人が出席した。

防潮堤案は、藤の川海水浴場付近の約300㍍区間を国道の擁壁に沿うように整備。高さは現道から最大3・3㍍。景観対策としてアクリル板の窓とスロープを設置するため、概算工事費は当初から1億円増の約10億円となった。

国道かさ上げは景観が守られるが、周辺にあるガソリンスタンドやホテルへの出入りが難しくなる。概算工事費は迂回路の整備に約9億円を見込み、盛り土や土留め工事も含むため、総額は約24億円に膨らむ。

住民からは「お金と時間がかかっても、国道のかさ上げをお願いしたい」「道路から宮古湾を望める唯一の場所」と防潮堤案に反対する意見が上がった。

同地区の津波対策は2012年2月に地区復興まちづくりの会が▽砂浜の保全▽防潮堤整備・国道かさ上げの検討―を提言し、県が今年10月末に2案を示した。防潮堤の完成予定は17年3月。国道かさ上げの場合は1年程度遅れるという。

宮古土木センターの岩渕和弘副所長は「住民の意見も反映し、施工性や費用の面から防潮堤案が優位と判断した。改善できる所は改善して、合意形成を図りたい」と理解を求めた。

遼寧省の省長と会談
達増知事が訪中　交流促進を確認

達増知事は16日、中国・遼寧省の李希省長と会談し、地方政府間交流や経済連携の強化について意見を交わした。県大連事務所（大連市）を拠点に経済や観光面のほか、人的交流や文化交流も深めていくことを確認した。

同日の会談は瀋陽市の同省迎賓館で行われた。県産業経済交流課によると、李省長は「経済に限らず、文化や人的な交流を深めるため、今後も岩手県との関係を築いていきたい」と語り、達増知事は「発展著しい遼寧省とは産業や観光面で大きな連携をし、地方政府間で希望を持って取り組みたい」と応えた。

達増知事は19日まで広州市の広州広之旅国際旅行社と本県への送客や本県からの情報提供強化のため、相互協力覚書を締結。18日は上海市で、茶販売業の上海大可堂に「いわて上海事務所」としての活動を委嘱する。

達増知事は15日から訪中予定だったが、瀋陽市が悪天候で、東京に引き返し、16日にあらためて訪中した。

新学部長に2氏
岩手大

岩手大は16日、来年3月末で任期満了となる3人の学部長の後任候補者選挙を行い、新任2人を選出、現職1人を再選した。

農学部の長沢孝志学部長(60)の後任は高畑義人教授(61)、人文社会科学部の長野俊一学部長(65)の後任は横山英信教授(52)を選出した。任期はいずれも来年4月から2年間。

教育学部の新妻二男学部長(63)は再任された。任期は来年4月1日から1年間。新妻学部長は宮城県栗原市出身。2009年に同学部教授、13年に学部長に就任した。

高畑　義人氏（たかはた・よしひと）東北大大学院農学研究科農学専攻博士課程（前期2年）修了。97年岩手大農学部教授、08年農学部長。11年理事・副学長。専門は植物育種学。61歳。青森市出身。

横山　英信氏（よこやま・ひでのぶ）東北大大学院農学研究科博士前期課程修了。岩手大人文社会科学部講師などを経て04年教授。14年副学長。専門は農業経済論。52歳。宮崎市出身。

大間原発の審査申請
Jパワー建設中初　対岸の函館市「遺憾」

電源開発（Jパワー）は16日、青森県大間町で建設中の大間原発が新規制基準を満たすか確認する審査を原子力規制委員会に申請した。建設中の原発の申請は規制委の発足後初めて。運転開始には審査合格が必要となり、同社は営業運転開始の時期を2021年度ごろと見込んでいる。

津軽海峡を挟んだ対岸で、同原発から23キロしか離れていない北海道函館市は建設差し止めなどを求める訴訟を4月に起こしており、「稼働ありきとして申請したことは誠に遺憾」と反発。高橋はるみ道知事も「これまで再三にわたって慎重な対応を求めてきたのに申請は極めて遺憾」とコメントを出した。

これで規制委に審査を申請したのは14原発21基になった。

大間原発ではプルトニウムとウランの混合酸化物（MOX）燃料を全炉心で使う「フルMOX」を、商業炉としては世界で初めて実施する計画。規制委の田中俊一委員長は「世界でも実例がなく、相当慎重に評価する」と述べており、審査には時間がかかりそうだ。

申請後に取材に応じた電源開発の永島順次取締役常務執行役員は「プルトニウム利用は重要。（審査では）しっかり準備して、しっかり説明したい」と述べた。審査に約1年、その後の工事に約5年、燃料を原子炉に入れて試運転に約1年かかるとの見通しを示した。

大間原発は、東京電力福島第1原発と基本的な構造が同じ改良型沸騰水型軽水炉で、出力は138万3千キロワットと国内最大級。

復興予算充当に否定的
被災地での東京五輪一部競技開催　復興相

竹下亘復興相は16日の記者会見で、東京五輪の一部競技を被災地で開催する構想について「（大会組織）委員会が決めることで静かに見ていたい」と述べた。施設整備に復興予算を充てることには「基本的に他の予算でやるものではないか」と否定的な見解を示した。

被災地での開催に前向きな舛添要一東京都知事は、復興予算を五輪の費用に充てることを提案している。竹下氏は「五輪は世界に復興を示すいいチャンスだと考え、全面的に協力したい」と述べた上で「復興予算は、直接、復興に関することに使うのが一番の目的だ」と指摘した。

普天間県内移設
翁長氏否定せず
昨年1月に確認書

沖縄県の翁長雄志知事は16日、米軍普天間飛行場（宜野湾市）の県内移設の選択肢を否定しないとする確認書を、県内移設を容認する石垣市の中山義隆市長と水面下で取り交わしていたことを認めた。同日の県議会で自民党の座喜味一幸県議が代表質問で確認書の存在を明らかにし、翁長氏は認めたが、記者団には「水面下の話で意味はない」と述べ、問題はないとした。

しかし、翁長氏は11月の知事選で普天間の県内移設は「絶対に許されない」と繰り返しており、これまでの発言との整合性が問われそうだ。

確認書は昨年1月25日付。那覇市長だった翁長氏の署名・押印もあった。

ニュースフラッシュ

■長野北部地震を激甚指定
政府は16日の閣議で、最大震度6弱を記録した長野県北部の地震で、白馬村と小谷村の公共土木施設と農業施設の被害を19日付で局地激甚災害に指定すると決めた。

指定を受けると、村が実施する道路や橋などの土木施設の復旧事業に対する国の補助率が8割程度、農道や用水路などで9割程度に引き上げられる。

■政府、来月サイバー本部設置　政府は16日の閣議で、被害が深刻化するサイバー攻撃に備える体制強化のため、現在の情報セキュリティ政策会議（議長・菅義偉官房長官）を来年1月9日に戦略本部に格上げする政令を決定した。

事務局機能を強化するため「内閣官房情報セキュリティセンター」（NISC）に法的な権限を持たせ、「内閣サイバーセキュリティセンター」を同日設置する政令も決めた。

■元総務官僚が佐賀知事選に出馬表明　総務省元過疎対策室長の山口祥義氏(49)＝写真＝は16日、前知事の辞職に伴う佐賀県知事選（来年1月11日投開票）に無所属で立候補すると表明した。

佐賀県庁で記者会見した山口氏は陸上自衛隊が導入予定の新型輸送機オスプレイの佐賀空港配備や、九州電力玄海原発の再稼働など佐賀県が抱える課題に関して「地元の声を聞かないと言えない」と賛否を明確にしなかった。

山口氏は埼玉県出身で、両親の出身地である佐賀県白石町が本籍地。東大卒後、1989年に旧自治省（現総務省）へ入り、長崎県総務部長などを務め、昨年4月から民間企業に出向していた。15日に自民党県連へ推薦願を提出した。

ふるさと納税
来年度から上限2倍
自民税調、引き上げ方針

自民党税制調査会は16日の幹部会合で、出身地など応援したい地方自治体に寄付すると税金が減額される「ふるさと納税」について、2015年度から減税対象となる寄付の上限を2倍に引き上げる方針を固めた。30日にまとめる与党税制改正大綱に盛り込む考えだ。

利便性向上のため、減税を受ける際に必要な手続きも簡素化する方向で調整。寄付を呼び込むため自治体が返礼として贈る特典が過剰になっているとの指摘があることから、自治体向けの基準を示す。

寄付額を増やし、自治体の財政を改善、地方創生につなげる。

ふるさと納税は、任意の自治体に寄付したお金のうち自己負担の2千円を超えた分を、所得税や住んでいる自治体の住民税から減額する仕組み。減額の上限は、家族構成や所得で異なるがおおむね住民税の1割。これが2割程度になる。

例えば夫婦と子ども1人で年収500万円の世帯なら現行で年3万円まで税金が減額されるが、来年度から6万円までとなる。

減税を受けるため、寄付先の自治体から受け取った受領書を添付して確定申告しなければならないが、手続きが煩雑との声が出ている。

すなど、歯止めをかける方策も検討している。

林業復活目指し
都内で検討会合
住田の団体も参加

約200の企業や業界団体などでつくる「日本プロジェクト産業協議会」は16日、林業を復活させ、地域の活性化につなげる方策を検討する会合を都内で開いた。石破茂地方創生担当相は「地域の自立、国家の自立には林業の役割が極めて大きい」と活動に期待感を示した。

協議会は来年中に、国産木材の需要拡大や有効活用に向けた政策提言をする。

日本商工会議所の三村明夫会頭は「森林は市町村にとって重要な資源だ。林業復活の応援団になってほしい」と訴えた。

林業が盛んな大分県の二日市具正副知事が「木質バイオマス発電所が稼働し、雇用が生まれている」と話した。「けせんプレカット事業協同組合」（住田町）や群馬県、岡山県真庭市からも活動報告があった。

16年参院選シミュレーション
自民 単独過半数か
「改憲勢力」3分の2

今回の衆院選比例代表で各党が得た票数を基に共同通信社が2016年参院選の結果を試算したところ、自民党が改選121のうち71議席を占め、単独で定数242の過半数を獲得するとの予測が出た。自民、公明の与党と、憲法改正に前向きな維新の党、次世代の党を「改憲勢力」とすると、合計で国会発議に必要な3分の2の162議席を上回る結果となった。

選挙制度が異なる上、政治状況によって実際の議席は変わる可能性がある。公明党は憲法9条改正に慎重で、維新の党は野党再編に軸足を置いており、具体的な改憲項目で自民党と歩調を合わせるかは不透明だ。試算に参院で協議中の選挙制度改革は反映していない。

自民党は31ある改選1人区で全勝し、改選2人区のうち茨城、広島は2議席を独占。改選数3以上も埼玉、東京、愛知など5選挙区で2議席を取り、選挙区で計54議席を獲得する。比例代表は17議席を確保し、非改選の65議席との合計は現在の115（議長を含む）から136議席に増える。

民主党は比例9議席で前回13年参院選の7を上回るものの、選挙区は改選複数区の10議席にとどまる。非改選との合計は現在の59（副議長を含む）から36議席に落ち込む予測となった。

公明党は比例7、選挙区2で、非改選との合計は20議席。維新の党は大阪で2議席を得るなど選挙区5、比例8で、非改選と合わせて19議席になる。次世代の党は比例1議席を得て、非改選との合計は6議席だった。

共産党は選挙区2、比例5で、非改選を含めて15議席。社民党は比例1で非改選と合わせ2議席となる。新党改革と、政党要件を失い諸派の一つとなった生活の党は計算上、参院議席がなくなる。

自民、公明、維新、次世代4党の予想議席を合計すると181議席に上る。一方、衆院選の一部選挙区で候補者調整をした民主、維新と社民、生活の選挙協力が実現すれば、18人区のうち岩手、沖縄などで自民、公明両党の合計得票を上回る。

試算方法

今回の衆院選比例代表選挙の全11ブロックで各党が獲得した票数に基づき、現時点で参院選が行われた場合の議席数を試算した。

参院選挙区の計73議席は、今回の比例代表での得票を都道府県別に計算した。改選数1の選挙区は得票数1位の党が議席を得るとみなし、改選数2以上の選挙区は「ドント方式」で各党の議席数を判定。今回、比例に候補者を立てなかった諸派や無所属は想定外とした。

比例代表48議席については11ブロックの比例票数を党ごとに合計し、ドント方式で推定した。衆参の選挙は制度や候補者が異なるため、議席予測は一定の目安にすぎない。

市町村議会
16日

米価対策求める請願などを付託

【盛岡市】14年度一般会計補正予算案、追加提案の市職員給与支給条例改正案を含む35議案の議案質疑を行い、35議案と米価安定対策を求める請願など3件を各常任委に付託した。

補正など可決

【滝沢市】14年度一般会計補正予算案など15議案と追加提案の工事請負契約案を可決。人事同意案3件に同意し、散会した。

請負契約は一本木地区の簡易水道事業の導配水管工事3億4236万円（仙台市・扶桑建設工業仙台支店）。

佐藤恭孝氏(66)＝巣子857の63、菊池直子氏(59)＝巣子1184の43＝の教育委員再任に同意。監査委員に佐藤博己氏(65)＝鵜飼向新田159の15＝の新任に同意した。

乳幼児医療費助成関連の請願を採択

【奥州市】財産取得案1件を可決。市の行財政改革で示された乳幼児医療費助成制度の市独自助成分の縮小について、継続と拡充を求める請願を採択し、閉会した。

財産取得は、光ネット通信設備機器5940万円。

介護職員不足で就労支援進める

【釜石市】木村琳蔵（21世紀の会）、細田孝子（公明）、坂本良子（共産）の3氏が一般質問した。

市内の介護サービス事業所における従事者の充足状況について野田武則市長は「常勤、非常勤合わせて80人以上の職員が不足している。緊急雇用対策事業を活用し、就労希望者に対して働きながら資格が取得できるよう、介護事業所に事業委託している」と述べた。

民俗資料館小国分館の改修必要
教育長が言及

【宮古市】内舘勝則（新風クラブ）、田中尚（共産党）、小島直也（公明党）、伊藤清（一新会）、北村進（新風クラブ）の5氏が一般質問した。

北上山地民俗資料館小国分館の公開について伊藤晃一教育長は「有形民俗資料の分類展示と体験学習の施設として今年4月に公開する予定だったが、建築基準法による用途変更で、排煙設備や耐火ボード化の改修工事が必要となった。今後は国道340号中継拠点施設整備事業の構想と合わせた資料公開の場の検討を重ねたい」と述べた。

米価安定対策の意見書など可決

【二戸市】14年度一般会計補正予算案など17議案を可決。米価安定対策に関する意見書など2件を可決し、閉会した。

放射性物質情報
◆一関3地域の大豆不検出

県は16日、一関市（旧藤沢町、旧黄海村、旧八沢村）の2014年産大豆の放射性物質検査結果を発表した。9検体のいずれも放射性セシウムは不検出で、出荷や販売などが可能となった。

達増知事 きょうの日程

▽中国訪問　広州広之旅国際旅行社訪問（広州市）
イオン広州訪問（同）
広州広之旅国際旅行社との覚書締結（同）

アンテナ
エイズ知識発信 若者が力

若者有志らがエイズの正しい知識を啓発する「IWATE：生と性及びエイズ教育を考える会」は23日、盛岡市内で、レッドリボンウオーク2014ｉｎ盛岡を実施する。同会の赤坂博事務局長＝写真＝は「若者が興味を持って啓発活動に参加する機会に」と準備を進める。日本は先進国で唯一の患者増加国。注目度の低さが課題だ。本県でも年間2、3人ずつ患者が増えており「無関心は問題。正確な知識を持てば苦しむ人も減る」と呼び掛ける。

衆院選比例代表　党派別県内市町村別得票

県選管15日確定。順次速報のため、一部地域重複

市町村名	自由民主党 得票数	自由民主党 得票率	民主党 得票数	民主党 得票率	維新の党 得票数	維新の党 得票率	公明党 得票数	公明党 得票率	次世代の党 得票数	次世代の党 得票率	日本共産党 得票数	日本共産党 得票率	生活の党 得票数	生活の党 得票率	社会民主党 得票数	社会民主党 得票率	幸福実現党 得票数	幸福実現党 得票率	合計
盛岡市	32,548	26.09	31,012	24.86	11,496	9.22	8,952	7.18	2,121	1.70	14,650	11.74	14,776	11.85	8,590	6.89	597	0.48	124,742
宮古市	9,420	36.33	3,334	12.86	1,748	6.74	2,725	10.51	292	1.13	2,285	8.81	4,661	17.98	1,298	5.01	164	0.63	25,927
大船渡市	6,557	33.75	4,723	24.31	1,453	7.48	1,605	8.26	190	0.98	1,943	10.00	2,318	11.93	539	2.77	99	0.51	19,427
花巻市	10,998	25.15	7,027	16.07	3,926	8.98	3,800	8.69	568	1.30	4,602	10.53	9,318	21.31	3,221	7.37	262	0.60	43,722
北上市	10,672	26.27	6,536	16.09	4,018	9.89	3,137	7.72	571	1.41	3,826	9.42	8,710	21.44	2,917	7.18	237	0.58	40,624
久慈市	5,101	30.89	1,802	10.91	913	5.53	1,266	7.67	159	0.96	1,328	8.04	5,295	32.06	569	3.45	82	0.50	16,515
遠野市	4,517	33.47	3,514	26.04	1,042	7.72	1,062	7.87	118	0.87	1,168	8.65	1,356	10.05	637	4.72	82	0.61	13,496
一関市	15,130	25.79	16,414	27.98	4,655	7.93	4,779	8.15	626	1.07	7,906	13.48	6,780	11.56	2,008	3.42	367	0.63	58,665
陸前高田市	3,137	28.79	3,836	35.20	691	6.34	652	5.98	103	0.95	1,374	12.61	807	7.41	239	2.19	58	0.53	10,897
釜石市	5,175	31.46	4,154	25.26	1,385	8.42	1,821	11.07	213	1.29	1,405	8.54	1,554	9.45	664	4.04	77	0.47	16,448
二戸市	4,258	37.59	1,440	12.71	719	6.35	944	8.33	123	1.09	1,033	9.12	2,235	19.73	470	4.15	106	0.94	11,328
八幡平市	4,114	34.53	1,977	16.60	813	6.82	879	7.38	108	0.91	1,317	11.06	2,365	19.85	281	2.36	59	0.50	11,913
奥州市	11,934	20.03	9,360	15.71	5,675	9.53	4,404	7.39	801	1.34	7,241	12.16	17,084	28.68	2,708	4.55	360	0.60	59,567
滝沢市	6,378	28.47	3,828	17.09	2,201	9.83	2,023	9.03	329	1.47	2,119	9.46	4,478	19.99	914	4.08	130	0.58	22,400
雫石町	2,260	28.52	1,774	22.39	533	6.73	516	6.51	94	1.19	681	8.60	1,614	20.37	426	5.38	25	0.32	7,923
葛巻町	1,353	42.97	426	13.53	163	5.18	193	6.13	23	0.73	196	6.22	721	22.90	53	1.68	21	0.67	3,149
岩手町	2,372	38.59	1,042	16.95	354	5.76	356	5.79	60	0.98	579	9.42	1,163	18.92	186	3.03	34	0.55	6,146
紫波町	4,136	28.03	3,699	25.07	1,131	7.66	1,211	8.21	182	1.23	1,932	13.09	1,672	11.33	701	4.75	92	0.62	14,756
矢巾町	3,371	28.94	2,988	25.65	939	8.06	1,032	8.86	139	1.19	1,184	10.16	1,339	11.49	586	5.03	72	0.62	11,650
西和賀町	1,684	43.32	485	12.48	178	4.58	271	6.97	21	0.54	299	7.69	681	17.52	247	6.35	21	0.54	3,887
金ケ崎町	1,785	23.27	1,340	17.47	682	8.89	725	9.45	101	1.32	717	9.35	1,913	24.94	365	4.76	43	0.56	7,671
平泉町	1,083	25.32	1,219	28.50	373	8.72	416	9.73	53	1.24	458	10.71	528	12.35	120	2.81	27	0.63	4,277
住田町	1,073	33.67	955	29.97	172	5.40	229	7.19	33	1.04	277	8.69	323	10.13	117	3.67	8	0.25	3,187
大槌町	1,989	38.19	1,201	23.06	375	7.20	509	9.77	52	1.00	478	9.18	446	8.56	131	2.52	27	0.52	5,208
山田町	3,343	47.25	1,108	15.66	400	5.65	846	11.96	67	0.95	623	8.81	539	7.62	119	1.68	30	0.42	7,075
岩泉町	1,976	40.14	792	16.09	250	5.08	380	7.72	33	0.67	352	7.15	941	19.11	169	3.43	30	0.61	4,923
田野畑村	872	43.02	185	9.13	82	4.05	174	8.58	17	0.84	250	12.33	409	20.18	30	1.48	8	0.39	2,027
普代村	744	44.05	136	8.05	63	3.73	214	12.67	11	0.65	52	3.08	438	25.93	23	1.36	8	0.47	1,689
軽米町	1,679	37.10	495	10.94	166	3.67	333	7.36	43	0.95	593	13.10	1,128	24.93	77	1.70	11	0.24	4,525
野田村	953	39.46	251	10.39	107	4.43	244	10.10	12	0.50	274	11.35	528	21.86	33	1.37	13	0.54	2,415
九戸村	967	35.09	257	9.33	132	4.79	141	5.12	16	0.58	517	18.76	670	24.31	48	1.74	8	0.29	2,756
洋野町	3,351	41.48	995	12.32	394	4.88	732	9.06	74	0.92	554	6.86	1,803	22.32	119	1.47	57	0.71	8,079
一戸町	2,219	36.35	816	13.37	332	5.44	514	8.42	47	0.77	633	10.37	1,263	20.69	242	3.96	39	0.64	6,105
【県計】	167,149	28.66	119,121	20.43	47,561	8.16	47,085	8.07	7,400	1.27	62,846	10.78	99,856	17.12	28,847	4.95	3,254	0.56	583,119

【注】党派の並びは左から選挙前衆院勢力順。各市町村の得票率は岩手日報社が独自に計算、小数点第3位を四捨五入。

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。